

那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区

創立 1962 年 6 月 4 日

2017 年 11 月 8 日

週報 第 2498 号



ロータリー:
変化をもたらす

プログラム案内

本日のプログラム

11月8日(水)

- ・点鐘・ロータリーソング
- ・点鐘・ロータリーソング
それこそロータリー
- ・会長報告・幹事報告
卓話

四つのテスト

- 1、 真実かどうか ジュン・ギルモウルさん
- 2、 みんなに公平か (歌手・アーティスト、司会者)
- 3、 好意と友情を 次回予定
深めるか 11月15日(水) 休会
- 4、 みんなの為に
なるかどうか

例会報告

第 2615 回 (2017 年 11 月 1 日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
62名	36名	24名	60%	53%

欠席会員

伊野波、石川(正)、新里(順)、上原、江夏、大城(博)、
大濱、儀部、宮内、福重、久保、渡慶次、立津、石川
(元)、城間(久)、内野、照屋(紀)、奥野、白土、
松宮、瑞慶山、小林、平尾、宮城会員

Maku Up 大城純市(11/2 那覇東)

ニコニコBOX ¥6,000

累計 ¥190,500

お誕生日祝いを頂いて

丸橋弘和、松島寛行

- ・障がい者支援施設 鶴生の叢(豊村会員)

地域交流グラウンドゴルフ大会へのご参加協力に
ついてのお願い

日時 11月12日(日)

午前9時30分~午後1時30分

場所 ユインチホテル南城 電話947-0111

会長 大嶺 香 副会長: 具志堅一真・大城純市

幹事: 比嘉広明

例会日 毎週

水曜日 12時30分

例会場 ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル 6階

TEL: 861-7824 FAX: 861-7825



会長報告



・今年度に入り4カ月が経過しました。最初の3カ月は比較出席状況も良く、前年度と比較しても改善しています。

・昨年前期の出席率は71.7%で、今年度は75%を上回り徐々に80%に近づいていきましたが、10月は芳しくなく、特に10月19日はIMTで通常の例会を置き換えたところ44%と低い出席状況となりました。通常の水曜日と異なり都合をつけ辛かったと思いますが、例会には出席をして欲しい。出来ない場合は、他クラブへのメイクアップ等、補てん願います。

・11月29日は、ガバナーの公式訪問が予定されていますので、全員出席できるように協力をお願いします。

幹事報告

例会変更・休会

・那覇北RC

11月9日(木) 19:00～ 夜間例会

場所 島ごはん

ビジター費 3,500円

例会休会

11月23日(木)、30日(木)

・11月のロータリーレートのお知らせ

1ドル=114円

※ 吉田雅俊ガバナー公式訪問

日時 2017年11月29日(水)

会場: ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

10:30～11:15 会長・幹事との打合せ

11:15～12:15 クラブ協議会

12:30～13:30 例会

・会長杯ゴルフコンペのご案内

日時 11月18日(土) 11:49 スタート

(30分前集合)

ゴルフ場 嵐山ゴルフ倶楽部

参加賞 プレー費 ¥10,700(キャディー付)

参加費 ¥2,000 懇親会費 ¥3,000

表彰 ダブルペリア方式 バス集合: 松山公園前
(那覇商業高校隣) 9:30 出発 11:00 到着

20:00 那覇帰着予定

卓話(豊村良春会員)



○ロータリー財団の2580地区から資料が届きました。この資料には、新しい財団のことが全部入っています。自分達の奉仕していることが、どのように使われているのか知ることは、良いことだと思う。

○今年、アトランタであった国際大会で、ロータリー財団は100周年を迎えた。

キャッチフレーズは、次の100年に向けて踏み出した“はじめの一歩”世界でよいことをしよう!

○財団の使命は、人々の健康状態の改善、教育支援、貧困への取組みを通して世界理解、親善、平和に貢献することである。

○ロータリー財団の状況(2015⇒16年度)は、寄付266億円(年次基金121、ポリオ関連97、恒久基金17、その他31)で、資産は1000億円超(国際ロータリー81、年次基金467、恒久基金344、ポリオプラス57)となっている。

○支出は、91%を財団プログラムと運営費に使用し、内訳は「ポリオ撲滅」、「ロータリーフェロシップ」、「補助金プログラム」となっている。

・ポリオ撲滅: 世界の子供達を伝染病から守るため、ポリオ撲滅プログラムによる、生ワクチンの投与活動等を実施。近年ではポリオプラスとして、ジフテリア、百日せき、破傷風を追加。

・ロータリーフェロシップ: 今日のリーダーを強化し、明日のリーダーを育てる、世界各地で平和の推進者となる人材を育てる為の奨学金制度。

・補助金プログラム: 各クラブから集められた資金を運用し、人道的支援に活用するのが財団である。

補助金は、人道プロジェクトと奨学金に配分され、地区内クラブが主体となる「地区補助金」と実施国と援助国のクラブが協力して行う大規模な活動の「グローバル補助金」がある。

○国際ロータリー第2580地区の寄付方針(2017-2018年度)は、1人当り年次基金150ドル、恒久基金30ドル、ポリオプラス基金30ドル、ロータリー平和センター20ドルの計230ドルとなっている。

・那覇西クラブは、今年度、年次基金150ドルを達成しようと取組んでいる。

○人道的支援は、「全世界的にやれる」こと、「地区・クラブ」でやれることを理解して、お互いの寄付がどのようにして使われるということを知って欲しい。